

経営比較分析表（令和2年度決算）

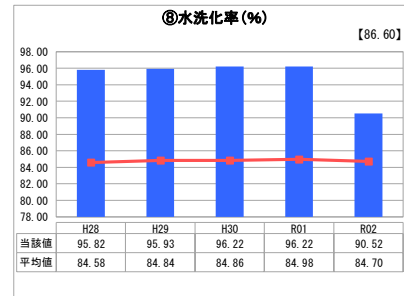
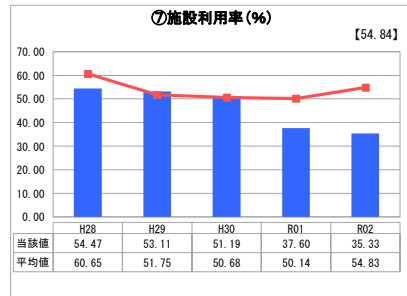
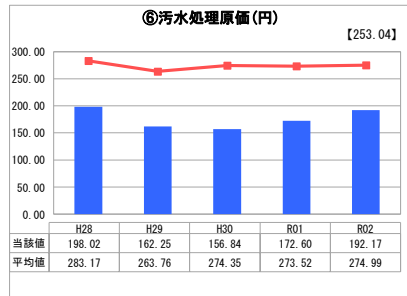
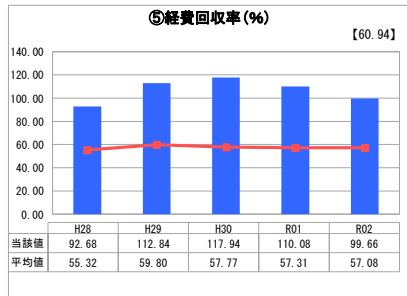
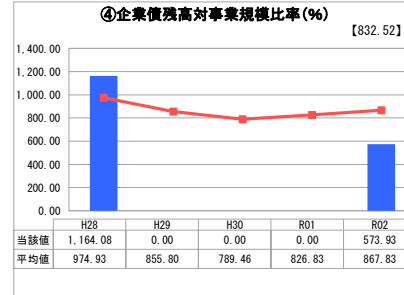
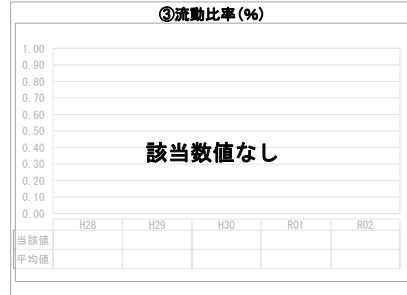
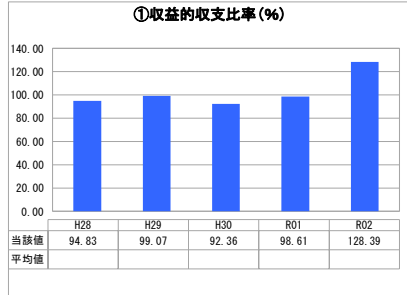
宮城県 丸森町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	13.53	142.90	3,470

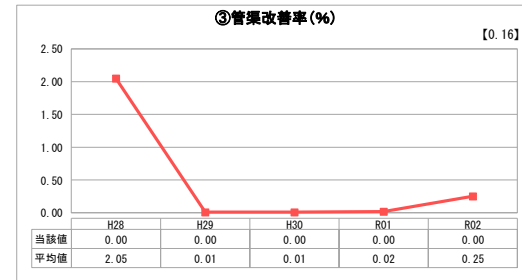
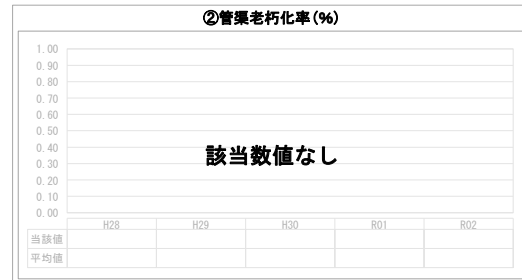
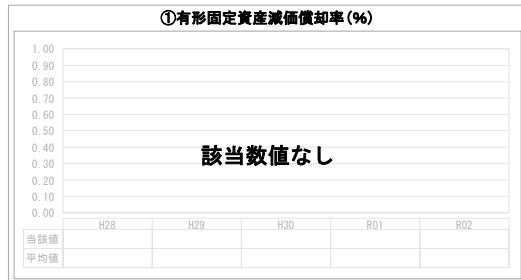
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
12,904	273.30	47.22
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,730	1.09	1,587.16

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
[] 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- 令和2年度で数値が大きく上昇しているのは、令和元年東日本台風に関する一時的な収入によるものである。今後も適正な使用料確保のため、未納額の解消に努めていく。
- 企業債残高対事業規模については、類似団体と比較して低い数値であるが、経営の合理化と一層の経費削減に努め計画的な企業債の発行に努める。
- 経費回収率は類似団体と比較し高い比率となっている。適正な使用料確保のため、未納額の解消に努めていく。
- 汚水処理原価は類似団体より若干低い数値で推移している。今後、投資の効率化や維持管理費の削減、接続率の向上を図っていく。
- 令和元年度、2年度で類似団体より低い数値となっているのは、令和元年東日本台風により一部の処理施設が被害を受け利用できない期間があったためである。今後耐用年数等を検討しながら公共下水道への接続など検討していく。
- 水洗化率は類似団体と比較し高い比率となっている。今後も使用料収入増加のため、未使用者への啓もう活動を図る。令和2年度に数値が減少しているのは、令和元年東日本台風の影響によるものである。

2. 老朽化の状況について

当町の汚水処理場は3箇所あり、平成27年度から補助事業により、施設の機能診断を行っている。平成29年度には農集排水施設の最適化整備構想を行い、公共下水道接続との比較を行っている。その結果をもとに今後の方針を検討していく。

全体総括

当町の農業集落排水事業の経営は類似団体と比較し、同程度かやや高い傾向であると考えられる。今後は経営戦略に基づき安定した経営を維持していく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。